

研究通信

No. 102

1976年6月刊
村落社会研究会
事務局

山形大学人文学部
日本経済史研究室
(山形市小白川町)

第二四回大会の準備状況

▲本年度の共通課題▼

村落生活の変化と現状

——農民にとっての“生活破壊”とは何か——

について、目下、報告者の募集中である。自由課題の報告希望者ともども今月末までに事務局あてに御応募願いたい。

なお、開催校の山口大学において行なっていた第一回出欠アンケートによれば、五月二十九日現在、必ず出席四二名、いまのところ出席六五名ということで盛会が期待される。

ところで、前号において事務局の不手際により、共通課題を、村落生活の歴史と現状、と印刷してしまい御迷惑をおかけした。前号討論会中、一八頁下段の松本会員と後藤会員の発言順が逆になっていたのとあわせ、おわびして訂正する。